

TEENS 便り

2021年 早春

NO. 24



イラストは塔南高校美術部生徒さんの作品です！

吉祥院図書館

TEL (075)-681-1

新型コロナウイルスで不自由な生活をしいられる日々が続きますが、みなさん元気にお過ごしですか。

さて、今回は**塔南高校図書委員オススメの本**特集です。



テーマは

「ミステリー」



展示は2021年3月末までの予定です。

塔南高校図書委員の有志の方に集まっていただき、テーマ決めから選書、POP作成や飾りつけも高校生がしてくれました。館内に展示しています。大人の方にも大好評です。是非借りにきてくださいね。

●オススメの本をピックアップ!

『火のないところに煙は』

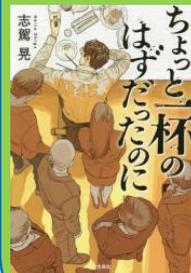
(芹沢央/著 新潮社)

作家の私に「怪談を書きませんか」と依頼がくる。私は過去の事件を小説にすることに決め情報を集め始めるが…どんでん返しのミステリー。



『ちょっと一杯のはずだったのに』

(志駕晃/著 宝島社)



ラジオディレクターの矢嶋は恋人を迎えに行くが恋人は殺されていた。犯人と疑われ矢嶋は知人と密室トリックに挑む。

『その女 アレックス』

(ピエール・ルメートル/著

文藝春秋)



監禁された女アレックスは死を目前に脱出する。彼女には秘密があった。大逆転が始まる。

『アリス殺し』

(小林 泰三/著 東京創元社)



主人公は不思議の国のアリスの夢ばかりみる。ある日、夢と同じように転落死が起こる。夢と現実がリンクする不思議な冒険譚。

『宝石商リチャード氏の謎』

(辻村七子/著 集英社オレンジ文庫)

酔っ払いに絡まれている美貌の外国人を助けた正義は、彼が宝石商と知り、祖母の遺品の宝石を鑑定してもらった。盗品と言われるが、宝石の秘めた謎が解き明かされたとき、正義の心にはある思いが…。



その他・・・

『江戸川乱歩 1894-1965』(江戸川乱歩/著 筑摩書房)

『家守』(歌野晶午/著 KADOKAWA)

『高校入試』(湊 かなえ/著 角川書店)

『仮面病棟』(知念実希人/著 実業之日本社)

『真夏の方程式』(東野圭吾/著 文藝春秋)

など